

VA/V E 文献リスト (その1D)

A. 価値分析・価値工学 (VA/V E) / DTC / テアダウン

[注1] 価値分析=VA: Value Analysis/価値工学=VE: Value Engineering]

日本バリュー・エンジニアリング協会は、『VA/V Eとは、最低のライフサイクルコスト(C)で、必要な機能(F)を確実に達成するために、製品・サービスの機能的研究に注ぐ組織的努力(TFP: Task Force Project)である』と定義している。※価値 Value=機能F/コストC

[注2] DTC: Design To Cost=デザイン・ツー・コスト (またはコスト・デザイン)

[注3] テアダウン/ティアダウン: Tear Down=競合他社製品を分解して調査することで、欧米では「リバース・エンジニアリング: Reverse Engineering」と呼ぶ。

I. 1990 (平成2) 年以前

- 001 「オペレーション・バリュー・アナリシス」A.O. Smith 社編, 日本資材管理者協会訳, 日本資材管理者協会, 1960. 7 [日本資材管理者協会⇒日本資材管理協会]
- 002 「バリュー・アナリシス (最適購買の方法と事例)」亀岡志郎・服部明共著, 日本能率協会, 1961. 9 [日本能率協会⇒日本能率協会マネジメントセンタ]
- 003 「バリュー・エンジニアリング (コストダウンの組織的方法)」米国E. I. A編, 玉井正寿訳, ダイヤモンド社, 1961. 12 (原著) Value Engineering 1959 by E. I. A. Conference on VE, Engineering Publishers, 1959
- 004 「価値分析の進め方 (生産コスト引下げのために)」ローレンス D. マイルズ著, 産業能率短期大学・価値分析研究会訳, 日刊工業新聞社, 1962. 8 (原著) Techniques of Value Analysis & Engineering (1st Edition), Lawrence D. Miles, McGraw-Hill Book Co. Inc., 1961
- 005 資材管理シリーズNO.3「価値分析実例集」日本資材管理者協会, 1962. 11
- 006 「価値工学入門 (コスト引下げの新技法)」南川利雄著, 同文館出版, 1963. 4
- 007 マネジメント新書31「バリュー・アナリシス入門」瀬口龍一著, 日本能率協会, 1963. 9 (参考) 改装版1971. 2あり
- 008 「価値分析計画の展開」光田基成著, 日刊工業新聞社, 1964. 5
- 009 「価値分析ハンドブック」アメリカ国防省 (DOD) 編, 玉井正寿監修, 産業能率短期大学・VA研究会訳, 産業能率短期大学出版部, 1964. 10 (原著) DOD. Hand Book H-111, MAR. 1963 (参考) 新版1973. 8あり [産業能率短期大学出版部⇒産業能率大学出版部]
- 010 資材管理シリーズNO.7「VA技術の新らしい展開」西村章著, 日本資材管理者協会, 1964. 12 (参考) 資材管理, 第12巻 第10号, P44-70, 1969. 10あり
- 011 「価値分析教科書 (コストダウンのバイブル)」玉井正寿著, 産業能率短期大学出版部, 1965. 7
- 012 ブルーボックス B-65「コストダウンの科学 (VA価値分析入門)」今坂朔久・服部明共著, 講談社, 1966. 3
- 013 「価値分析実例集 (21社のVE活動の現状と問題点)」玉井正寿監修, 日本VE協会編, 産業能率短期大学出版部, 1967. 5
- 014 「価値分析ワークブック」米国レイセオン社編, 玉井正寿監修, 荻原洋太郎・藤田恒夫共訳, 産業能率短期大学出版部, 1967. 10
- 015 「機能分析 (エンジニアに送る価値とコストの独創的問題解決法)」玉井正寿著, 産業能率短期大学出版部, 1967. 11 (注) 第4章 7. 機能構成のモデル-機能系統図, P112-114/10. 機能系統図, P130-140
- 016 「改装版 バリュー・アナリシス入門」瀬口龍一著, 日本能率協会, 1971. 2
- 017 「製品のVDマニュアル (1/2) (2/2)」佐藤良監修, 武知孝夫・村田晃一・金田巖・吉本雄一共著, 日本経営合理化センタ, 1971. 2 [VD: Value Design=バリュー・デザイン] [日本経営合理化センタ⇒ジェムコ日本経営]
- 018 「バリューアナリシスによる事務省力化の進め方」W.J. リッジ著, 玉井正寿監修, 森田邦彦・森岡一

- 成・中神芳夫共訳，産業能率短期大学出版部，1971. 8（原著）Value Analysis for Better Management, W.J. Ridge, American Management Association, 1969（参考）この改題版「業務・管理のVE」1978. 4あり
- 019 「VE（価値分析）」通商産業省企業局編，全日本能率連盟，1972. 5
- 020 「機能設計法」佐藤良著，日本経営合理化センタ，1972. 12
- 021 「VE指導用マニュアル」佐藤良・金田巖共著，日本経営合理化センタ，1972. 12
- 022 「T.T-STORM法」武知孝夫著，日本経営合理化センタ，1973. 2 [バリューエンジニアリング（日本VE協会会報），NO. 25, 1971. 6] [TT-STORM: Takechi Takao's-Systematic Thinking of Objective Realizing Method]
- 023 儲けるための経営シリーズ1「残れる会社（コスト意識への変革）」佐藤良著，日本経営合理化センタ，1973. 4
- 024 儲けるための経営シリーズ2「原点に立つ（目的意識への改革）」佐藤良著，日本経営合理化センタ，1973. 8
- 025 「新版 価値分析ハンドブック」アメリカ国防総省（DOD）編，玉井正寿訳，産業能率短期大学出版部，1973. 8（原著）DOD. Hand Book 5010.8-H, SEP. 1968
- 026 「管理・事務のバリューデザイン」佐藤良・村田晃一共著，日本経営合理化センタ，1974. 4
- 027 「VEアプローチ（実例による分析の手順）」A.E. マッジ著，玉井正寿監修，中神芳夫・山路陽三・鈴木長生共訳，産業能率短期大学出版部，1974. 11（原著）Value Engineering, A Systematic Approach, Arthur E. Mudge, McGraw-Hill Book Co., 1971
- 028 「建設コストダウンへの手法（バリュー・エンジニアリング導入のすすめ）」馬場勇著，彰国社，1975. 2（参考）続編1979. 1あり
- 029 「製品改善とコストダウンのための Value Engineering（実践と教育のためのVE TEXT）」バリューデザイン専門部執筆，日本経営合理化センタ，1977. 1
- 030 「VA・VEによるコストダウン入門」水戸誠一著，中央経済社，1977. 7
- 031 「現場のVEテキスト」石原勝吉著，日科技連出版社，1977. 7（参考）新編1991. 6あり
- 032 「業務・管理のVE」W.J. リッジ著，玉井正寿監修，森田邦彦・森岡一成・中神芳夫共訳，産能大出版部，1978. 4（原著）Value Analysis for Better Management, W. J. Ridge, American Management Association, 1969（参考）「バリューアナリシスによる事務省力化の進め方」1971. 8の改題版
- 033 「VEマニュアル」二見良治著，総合技研，1978. 5
- 034W 「SAVEプログラムによる 実践・省エネルギーの進め方（その計画と手順）」武知孝夫著，日本熱エネルギー技術協会，1978. 8 [SAVE: Systematic Approach for Valuable Energy]
- 035 現代経営工学全書8「価値分析」玉井正寿編，森北出版，1978. 11
- 036 「続 建設コストダウンへの手法（バリュー・エンジニアリング実践のすすめ）」馬場勇著，彰国社，1979. 1
- 037 「17ステップによる 経営革新の技法（問題解決と機会開発のためのVIプログラム）」浜脇英一著，ダイヤモンド社，1979. 6 [VI: Value Innovation]
- 038 「VE（コストダウンをはかる改善技術）」土屋裕著，日本HR協会編，近代経営社，1980. 11（参考）この改題版「はじめてのVE」日本VE協会2010. 6あり
- 039 「VEと標準化（その考え方と実施例）」玉井正寿編，VEと標準化編集委員会著，日本規格協会，1981. 3 [標準化と品質管理，1979. 7-1980. 6連載]
- 040 経営生産実務シリーズ3「VEの技法」二見良治著，日刊工業新聞社，1981. 6
- 041 「VA/VEシステムと技法」ローレンス D. マイルズ著，玉井正寿監訳，田中武彦・中神芳夫共訳，日刊工業新聞社，1981. 10（原著）Techniques of Value Analysis & Engineering (2nd Edition), Lawrence D. Miles, McGraw-Hill Book Co., 1972
- 042 新現場QC読本13「VE活動の進め方」石原勝吉著，日科技連出版社，1984. 5
- 043 「VE活動の実践ステップ」高原真編，秋山兼夫著，経営実務出版，1984. 6
- 044 「デザイン・ツー・コストの新しい考え方とその手順」江崎通彦著，産業能率大学出版部，1984. 12
- 045 おはなし科学・技術シリーズ「おはなしVE」土屋裕・森岡一成・中神芳夫共著，日本規格協会，1985. 3

- 046 「図解 建設コストダウン実例集－1 (VE手法による改善例 125)」馬場勇編著, 彰国社, 1985. 4 [施工 別冊, 1984. 6]
- 047 「図解 建設コストダウン実例集－2 (VEによる設計・施工の改善例)」馬場勇編著, 彰国社, 1985. 11 [施工 4月号臨時増刊, NO. 233]
- 048 「VE活動実践マニュアル (第1回 ‘83マイルズ賞受賞企業のVE戦略)」日本VE協会編, 産業能率大学出版部, 1985. 6
- 049 「PC-9801/E/F/M/U2/VF/VMによる VE 価値工学入門」中村剛教・関森貞夫共著, 啓学出版, 1985. 11
- 050 「VE 価値分析 (考え方と具体的な進め方)」田中雅康著, マネジメント社, 1985. 12
- 051 「VEの基本 (価値分析の考え方と実践プロセス)」産業能率大学総合研究所VMセンタ編著, 産業能率大学出版部, 1986. 3 (参考) 新付1998. 5あり
- 052 「中小企業のための VEによる製品・技術開発」倉林良雄・菅沢喜男・村田光一共著, 日刊工業新聞社, 1987. 1
- 053 「製品・技術連関と価値工学」倉林良雄・菅沢喜男・村田光一共著, コロナ社, 1987. 4
- 054 「建設業のVEの進め方 (すぐに役立つ)」上野孝著, 鹿島出版会, 1987. 4
- 055 「BASICによる価値分析」関森貞夫著, 共立出版, 1988. 2
- 056 「機能分析 (企業のシステム革新・効率化の基礎的ツール)」秋山兼夫著, 日本規格協会, 1989. 3

II. 1991 (平成3)年～2010 (平成22)年

- 057 「新編 現場のVEテキスト」石原勝吉著, 日科技連出版社, 1991. 6
- 058 「総合的生産コスト低減の実際 (T u T 合理化策とVE)」渡辺大助著, 日本規格協会, 1991. 7 [T u T : Typen (型式) und Teile (部品)]
- 059 「パソコンによる製品機能の分析と評価 (機能データベースの活用)」菅沢喜男&日本情報管理システム共著, 日刊工業新聞社, 1991. 9
- 060 「目的発想法」村上哲大著, 都市文化社, 1992. 10 (参考) 同一題名・ごま書房2005. 12あり
- 061 「実践価値工学 (顧客満足度を高める技術)」手島直明著, 日科技連出版社, 1993. 4 (参考) 第2版「基礎編」&「応用編」2010. 6あり
- 062 「管理・間接部門の効率化マニュアル (VEアプローチによる業務改善)」秋山兼夫著, 経営実務出版, 1993. 12
- 063 「やさしいVEのすすめ方 (コストを下げ 機能を高める手法)」根本喜夫著, 日本能率協会マネジメントセンタ, 1994. 7
- 064 「価値経営 (VA/VE徹底応用で全天候型企业へ)」産能大学VM研究会&秋山兼夫共編著, 日刊工業新聞社, 1994. 9
- 065 「VEがやさしくわかる本 (低コストで価値ある商品を作りだす具体的進め方)」小川政夫著, 日本実業出版社, 1994. 12
- 066 「設計VEによるコストダウン手法の実践・実務資料集」佐藤隆良著, 総合ユニコム, 1995. 6
- 067 「バリュー・エンジニアリング入門」秋山兼夫著, 日本規格協会, 1995. 11
- 068 施工別冊「建設VEの実践的活用術 (良いものを安く提供するための具体策)」フジタ・技術本部VE推進部編著, 彰国社, 1996. 3
- 069 「VE発想法で 特許を取ろう」二木健治著, 近代文芸社, 1996. 3
- 070 「実践決定版 バリューエンジニアリング (ワークシート付)」佐藤嘉彦著, ユーリーグ, 1996. 9
- 071 「VEによる製品開発活動20のステップ (顧客本位の製品活動をめざして)」澤口学著, 同友館, 1996. 9
- 072 「新プロジェクト管理の方法 (DTCN/DTCの考え方とその方法)」江崎通彦著, アスキー総合研究所発行/アスキー出版局発売, 1997. 5 [DTCN: Design To Customers Need]
- 073 「競合製品の分解技法 (テアダウンの実際)」中川威著, 日本能率協会マネジメントセンタ, 1997. 8
- 074 「建設VE実践マニュアル: 大幅コストダウンの実現」秋山兼夫著, 産業能率大学出版部, 1997. 9
- 075 「テアダウンのすべて (究極のベンチマーキング)」佐藤嘉彦著, 日経メカニカル編, 日経BP社発行/

- 日経BP出版センタ発売, 1997. 11
- 076 「新・VEの基本(価値分析の考え方と実践プロセス)」土屋裕監修, 産業能率大学VE研究グループ著, 産業能率大学出版部, 1998. 5
- 077 「建設VE(米国VEのすべて、制度から実例まで)」建設大臣官房技術調査室監修, 国際建設技術協会編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1998. 5
- 078 日経メカニカル別冊「元気が出るVE(事例で学ぶ応用と実践)」佐藤嘉彦著, 日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1999. 4
- 079W 「実践コストエンジニアリング」手島直明・柴田高雄共著, 日科技連出版社, 1999. 12
- 080 「公共建築VE:その進め方と実例」建築コスト管理システム研究会編, 大成出版社, 2000. 11
- 081 「コストデザインの構築と実践(低コスト体質をつくる戦略的原価管理)」山崎登志雄著, かんき出版, 2000. 11
- 082 「建設VE入門」秋山兼夫著, 日本規格協会, 2001. 9
- 083 「建設プロジェクトにおけるVEの活用」アルフォンス・J. デリソーラ著, 上野一郎監修, 嘉納成男・土屋裕・中神芳夫共訳, 産業能率大学出版部, 2001. 10(原著) Value Engineering: Practical Applications, Alphonse J. Dell'Isola, R.S. Means Company Inc., 1997
- 084 「VEとTRIZ(革新的なテクノロジーマネジメント手法入門)」澤口学著, 同友館, 2002. 3
- 085 「VE Program Learning I 価値追求の基礎」土屋裕・中神芳夫共著, 産業能率大学出版部, 2003. 4
- 086 「VE Program Learning II 価値追求の実践1」土屋裕・中神芳夫共著, 産業能率大学出版部, 2003. 4
- 087 「VE Program Learning III 価値追求の実践2」土屋裕・中神芳夫共著, 産業能率大学出版部, 2003. 11
- 088 「VE Program Learning IV 価値追求の管理」土屋裕・中神芳夫共著, 産業能率大学出版部, 2003. 11
- 089 「ティアダウン導入ガイド(短期間でコストダウンを実現する)」堀口敬著, 日刊工業新聞社, 2004. 12(参考)第2版2009. 9あり
- 090 「コストダウンの系譜(わたしのVE史)」児玉啓著, 日本文学館, 2005. 5
- 091W 「建設プロジェクトのコストマネジメント(JR東日本のVE実践事例)」澤口学&東日本旅客鉄道・建設工事部共著, 同友館, 2005. 5
- 092 「土木VE実践の手引き」小泉泰通著, 山海堂, 2005. 7
- 093 「目的発想法(仕事の価値を劇的に高める)」村上哲大著, ごま書房, 2005. 12(参考)同一題名・都市文化社1992. 10あり
- 094 「理論的発想でVE改革(誰でもできる科学的VE)」豊田陽一著, ルネッサンスブックス発行/幻冬舎ルネッサンス発売, 2006. 10
- 095W 「ドリルを売るには穴を売れ(誰でも『売れる人』になるマーケティング入門)」佐藤義典著, 青春出版社, 2007. 1
- 096 「VEハンドブック」上野一郎監修, 土屋裕・田中雅康・中神芳夫編集代表, 日本バリュー・エンジニアリング協会発行/産業能率大学出版部発売, 2007. 12(参考)普及版2011. 2あり
- 097 「総合評価方式を勝ち抜く建設VEのススメ」小泉泰通著, 技術書院, 2008. 3
- 098 「先進企業の『原価力』(価値を向上させながらコストを下げる)」若松義人著, PHPエディターズ・グループ発行/PHP研究所発売, 2008. 4
- 099W 「ワンランク上の問題解決の技術(視点を変えるファンクション・アプローチのすすめ)〈実践編〉」横田尚哉著, ディスカヴァー・トゥエンティワン, 2008. 7(参考)この改題加筆版2018. 3あり
- 100 「ティアダウン導入ガイド(コスト競争を勝ち抜くための成功のポイント)[第2版]」堀口敬著, 日刊工業新聞社, 2009. 9(注)第15章 原価企画を中心とした総合的なコストダウン活動の提案, P169-179
- 101 「良い製品=良い商品か?(『ものづくり』から『価値づくり』へ)」福田収一著, 工業調査会, 2009. 9(注)第5章 これからの価値工学(プロセスや物語が価値を増大させる), P61-81
- 102 「WBSの再定義と使い方(PMとSEのためのDTCN/WBSの方法)」江崎通彦著, 菊池博監修, 日本資材管理協会, 2010. 5 [PM: Project Management/SE: System Engineering] [WB

S : Work Breakdown Structure]

- 103 「実践価値工学（価値創造経営の視座）＜基礎編＞ [第2版]」手島直明著，日科技連出版社，2010. 6（参考）類似題名2011. 2あり
- 104 「実践価値工学（価値創造経営の視座）＜応用編＞ [第2版]」手島直明著，日科技連出版社，2010. 6（参考）類似題名2011. 2あり
- 105 「改題版 はじめてのVE」土屋裕著，日本バリュー・エンジニアリング協会，2010. 6（参考）「VE」近代経営社1980. 11の改題版
- 106W 「問題解決のためのファンクショナル・アプローチ入門（そもそもそれって誰のため？何のため？）」横田尚成著，ディスカヴァー・トゥエンティワン，2010. 8

Ⅲ. 2011（平成23）年以降

- 107 「VEハンドブック（1）（2）（3） [普及版]」上野一郎監修，土屋裕・田中雅康・中神芳夫共編，日本バリュー・エンジニアリング協会発行／産業能率大学出版部発売，2011. 2
- 108 「価値創造経営の視座＜基礎編＞（実践価値工学）」手島直明著，日科技連出版社，2011. 2
- 109 「価値創造経営の視座＜応用編＞（実践価値工学）」手島直明著，日科技連出版社，2011. 2
- 110W 「アナロジー思考（『構造』と『関係性』を見抜く）」細谷功著，東洋経済新報社，2011. 8 ※電子版あり（注）第4章 アナロジーに必要な抽象化思考力，P115-150 [アナロジー＝類推]
- 111 「価値づくり経営の論理（日本製造業の生きる道）」延岡健太郎著，日本経済新聞出版社，2011. 9 [商品価値（Value）＝機能的価値（モノ）＋意味的価値（コト）]
- 112 「部品半減（これならできる『究極のコスト革命』）」三木博幸著，日本経済新聞出版社，2011. 11
- 113 「安売りするな！『価値』を売れ！（あなたの商品・サービス、ブランド）」藤村正宏著，実業之日本社，2011. 12 ※電子版あり（参考）マンガ版2016. 2／新版・日本経済新聞出版社2017. 7あり
- 114 ナットク現場改善シリーズ「よくわかる『VA/VE』の本」八代弘編著，山本泰三・中島和夫共著，日刊工業新聞社，2012. 2
- 115 「利益を最大化する コスト・イノベーション設計ガイドブック（従来の設計にとらわれず、本質的な『製品改善』ができる）」佐藤嘉彦著，日経ものづくり編，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2012. 9
- 116 経営者新書061「利益を生み出す方程式（組織改革手法）」瀬口龍一著，幻冬舎メディアコンサルティング発行／幻冬舎発売，2013. 5
- 117 「よい製品とは何か（スタンフォード大学伝説の『ものづくり』講義）」ジェイムズ・L. アダムズ著，石原薫訳，ダイヤモンド社，2013. 5 ※電子版あり（注）表10-1 製品の良し悪し評価，P275（原著）Good Products : Bad Products, James L. Adams, The McGraw-Hill Companies Inc., 2012
- 118 DTCNシリーズNO. 4「知恵を創り出すPMD手法」大竹和芳著，にじゅういち出版，2013. 11 [PMD：目的（Purpose）と方法（Method）のダイアグラム（Diagram）]
- 119 「コストデザイン（トヨタ／研究者の実践コミュニティ理論）」岡野浩・小林英幸共編，大阪公立大学共同出版会，2015. 3（注）Part 3 5. 設計原価低減とVI（Value Innovation）活動・RR（良品廉価）-CI（Cost Innovation）活動，P124-131
- 120 「最新 日本式モノづくり工学入門（イノベーション創造型VE/TRIZ）」澤口学著，同友館，2015. 3（注）第3章 VE（価値工学）概論，P47-74
- 121 「VEの魂（プロジェクト・リーダーの9割が誤解している本当のこと）」チーム310著（佐藤嘉彦・大西正規・坂本幸一・松澤郁夫・山田孝・横田尚哉共同執筆），日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2015. 11 ※電子版あり
- 122 「サービス・リエンジニアリング（顧客の感動を呼ぶホスピタリティを低コストで実現する）」伊藤嘉博編著，中央経済社発行／中央経済グループパブリッシング発売，2016. 1 [ホスピタリティ：Hospitality＝喜びの共有（おもてなし）]
- 123 「マンガでわかる 安売りするな！『価値』を売れ！」藤村正宏著，八尾なおや漫画，実業之日本社，2016. 2 ※電子版あり
- 124 「サービスの価値を高めて豊かになる（豊かさを実現する6つの価値）」諏訪良武著，リックテレコ

ム, 2016. 11

- 125W 「超解 問題解決で面白いほど仕事はかどる本」横田尚哉著, あさ出版, 2017. 1 ※電子版あり
- 126 「新版 安売りするな『価値』を売れ!」藤村正宏著, 日本経済新聞出版社, 2017. 7 ※電子版あり
- 127W ディスカヴァー携書196「『誰のため?』『何のため?』から考えよう(GE流・問題解決の技術『ファンクション・アプローチ』のすすめ)」横田尚哉著, ディスカヴァー・トゥエンティワン, 2018. 3 ※電子版あり(参考)「ワンランク上の問題解決の技術」2008. 7の改題加筆版
- 128W 「自社流にカスタマイズする部品VEとトヨタ生産方式(多品種少量生産のVEと工程・作業改善)」山本秀幸著, 東京図書出版発行/リフレ出版発売, 2018. 4
- 129W 「機能セル設計(『魅力あるモノ』の開発設計を10倍効率化)」梓澤昇著, 日刊工業新聞社, 2018. 9 [機能セル=製品の機能を分析し、要素をとって分解した最小単位の機能]
- 130W 「製造業のUX(モノづくりとことづくりの融合)」緒方隆司著, 日刊工業新聞社, 2018. 9 [UX: User Experience=ユーザ体験]
- 131 「イノベーション実現のための価値分析のすすめ(創始者マイルズ師の思想を生かし越える)」櫻井敬三著, 文眞堂, 2019. 8 [VA創始者=ローレンス・D.マイルズ: Lawrence D.Miles (1904-1985)]

B. デザイン・アプローチ技法/TRIZ/QFD/創造技法(発想法)

- [注1] デザイン・アプローチ技法: ワーク・デザイン(Work Design: G.ナドラー) / ブレイクスルー思考(Breakthrough Thinking: 日比野省三) / デザイン思考(Design Thinking: 米国IDEO社)
- [注2] TRIZ: Teoriya Resheniya Izobreatatelskikh Zadatch (ロシア語) ⇒ The Theory of Inventive Problem Solving (その英訳) = 発明的問題解決理論(G.アルトシュラー)
- [注3] QFD: Quality Function Development = 品質機能展開

I. 1990(平成2)年以前

- 001 「経営の知恵(独創性開発入門)」上野一郎著, 六興出版部, 1963. 7 (注) 価値分析-コストダウンへの応用, P213-222
- 002 「ワーク・デザイン(システム設計の新手法)」吉谷龍一著, 日刊工業新聞社, 1965. 6 (注) 4. 13 ワークデザインとヴァリエーションエンジニアリング, P211
- 003 「ワーク・デザイン」ジェラルド・ナドラー著, 村松林太郎ほか共訳, 建帛社, 1966. 8 (原著) Work Design, Gerald Nadler, Richard D. Irwin Inc., 1963
- 004 「ワークデザイン入門(プログラム学習による)」師岡孝次著, 日科技連出版社, 1966. 11 (注) 2. 6 価値分析, P47-50
- 005 「独創力開発のすすめ(価値分析は独創力で花開く)」落合三雄著, 産業能率短期大学出版部, 1968. 3 [産業能率短期大学出版⇒産業能率大学出版部]
- 006 「増補改訂版 シネクティクス(創造工学への道)」W.J.ゴードン著, 大鹿譲・金野正共訳, ラテイス発行/丸善発売, 1968. 4 (原著) Synectics, William J. Gordon, Harper & Brothers, 1961
- 007 オペレーションズ・マネジメント・シリーズ「理想システム設計(ワークデザインの新しい発展)」ジェラルド・ナドラー著, 吉谷龍一訳, 松田武彦監修, 東洋経済新報社, 1969. 11 (原著) Work Design: The Ideals Concept, Gerald Nadler, Richard D. Irwin Inc., 1967
- 008 「創造性の科学(図解・等価変換理論入門)」市川亀久弥著, 日本放送出版協会, 1970. 5 [等価変換理論=市川亀久弥(1915-2000)の創造技法] [日本放送出版協会⇒NHK出版]
- 009 「ワークデザインによる システム設計の実際」師岡孝次著, 日科技連出版社, 1971. 7
- 010 「新版 独創力を伸ばせ」A.F.オズボーン著, 上野一郎訳, ダイヤモンド社, 1971. 9 (原著) Applied Imagination: Principles and Procedure of Creative Thinking[3rd Edition], Alex F. Osborn, Charles Scribner Sons, 1963 (参考) 新装版1982. 3あり
- 011 「独創的発想法DAX」師岡孝次著, 日本生産性本部, 1971. 9 [DAX: Design Approach X=Work Design] [日本生産性本部⇒生産性出版]
- 012 「発明発想入門」G.アルトシュルレル著, 遠藤敬一・高田孝夫共訳, アグネ, 1972. 5 (注) ARIZ: 発明課題の解決アルゴリズム⇒TRIZ
- 013 「ビジネスマンの思考革新」安本美典編著, 産業能率短期大学出版部, 1972. 8 (注) 第1章 第3

節 機能中心に考えること, P 3 2 - 5 3

014 「経営革新の技術 (ワーク・デザインのはなし)」古井丸昭二著, 日本経営図書, 1973. 12

(注) V. 3 機能展開, P 198 - 203 / V. 9 VEとの違い, P 215 - 216

015 「KJ法とワーク・デザイン方式による 問題解決ワークブック」海辺不二雄監修, 小泉智義著, ダイヤモンド社, 1974. 5 (注) 第5章 目的を決定する本格的進め方, P 78 - 123 [KJ法=川喜田二郎 (1920-2009) の創造技法]

016 「NM法のすべて (アイデア生成の理論と実践的方法)」中山正和著, 産業能率大学出版部, 1977. 3 [NM法=中山正和 (1923-2002) の創造技法] (参考) 増補版1980. 6あり

017 「創造工学 (等価変換創造理論の技術開発分野への導入とその成果)」市川亀久弥著, ラテイス発行/丸善発売, 1977. 12 (注) 6 [1] (8) VEの機能分析とcε辞典法, P 362 - 363 (参考) 同一題名・開発社1992. 2あり

018 「NM法のすべて (アイデア生成の理論と実践的方法) [増補版]」中山正和著, 産業能率大学出版部, 1980. 6

019 経営生産実務シリーズ1「ワークデザイン技法」吉谷龍一著, 日刊工業新聞社, 1981. 4 (注) 第3章 1. 設計すべきシステムの機能決定 (ワークデザインにおける機能とVEにおける機能のちがう点), P 28 - 31

020 「製品開発の創造的発想法 (新しい概念の開発)」伊藤利朗著, 技術評論社, 1980. 9

021 「創造開発技法ハンドブック」高橋誠編著, 日本ビジネスレポート, 1981. 3 (注) 64. VA法, P 202 - 205

022 「新装版 独創力を伸ばせ」A.F. オズボーン著, 上野一郎訳, ダイヤモンド社, 1982. 3

023 「新製品開発の知恵 (ヒントからアイデアへの構想)」中山正和著, 日本能率協会, 1982. 6

(注) 第6話 価値分析 (VE), P 180 - 183 [日本能率協会⇒日本能率協会マネジメントセンタ]

024 「発想法のすべて」中山正和著, 産業能率大学出版部, 1986. 4

025 プロのノウハウ「現場マンのアイデア発想 (あなたもアイデアマンになれる)」合原一夫著, 啓学出版社, 1986. 4

026 「新製品開発のための品質展開活用の実例」赤尾洋二著, 日本規格協会, 1988. 1

027 「日清食品会長 安藤百福の一日一得」石山順也著, ロングセラーズ, 1988. 10 (参考) 新装版2018. 11あり

028 [日経文庫 402](#) 「発想法入門」星野匡著, 日本経済新聞社, 1989. 3 (参考) 第2版1997. 11 / 第3版2005. 10あり [日本経済新聞社⇒日本経済新聞出版社]

029 物流実践シリーズ理論と実務「ワークデザインによる 物流システム設計」日本物流管理協議会監修, 高橋輝男著, 白桃書房, 1990. 11

II. 1991 (平成3) 年~2010 (平成22) 年

030 「ブレイクスルー思考 (ニューパラダイムを創造する7原則)」ジェラルド・ナドラー&日比野省三共著, 佐々木元訳, ダイヤモンド社, 1991. 5 (原著) Breakthrough Thinking, Gerald Nadler & Shozo Hibino, Prima Publishing & Communications, 1990 (参考) 新付1997. 6あり

031 「創造工学 [増訂3版]」服部敏夫著, 開発社, 1992. 2 (注) 第27章 アイデアの開発手法, P 390 - 425 (参考) 同一題名・ラテイス1977. 12あり

032 「創造工学入門」中山正和著, 産業能率大学出版部, 1992. 5

033 日経メカニカル別冊「機械技術者のための創造塾 (斬新な発想と豊かな感性を磨く)」日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1992. 7

034 「グループ活動に役立つ アイデア・発想法」松田亀松著, 日科技連出版社, 1992. 8

035 「創造力事典 (21世紀を展望する)」高橋誠責任編集, モード学園出版局, 1993. 4 (参考) 新編2002. 12あり

036 「ブレイクスルー・リエンジニアリング (50%のコストダウンがはかれる)」日比野省三・櫻井敬三・関昭二共著, 産業能率大学出版部, 1994. 5

037 「発想の技法 (創造的アイデアを生み出す実践技法)」さとう秀徳著, 日本能率協会マネジメントセンタ, 1994. 10

038 クレスト選書「はじめに仮説ありき (明日を拓く『技術屋魂』の世界)」佐々木正著, クレスト社, 1

995. 11

- 039 「発想の瞬間（天才たちはいかにして発明・発見したか）」高橋誠著，PHP研究所，1996. 8
（参考）この改題加筆・文庫本版「ひらめきの法則」日本経済新聞出版社・2012. 6あり
- 040 「知的複眼思考法」荻谷剛彦著，講談社，1996. 9（参考）この文庫本版2002. 5あり
- 041 「アイデアのおもちゃ箱（独創力を伸ばす発想トレーニング）」マイケル・マハルコ著，斉藤勇監訳，小澤奈美恵ほか共訳，ダイヤモンド社，1997. 2（参考）この改題増補版「アイデア・バイブル」2012. 2あり
- 042 「右脳をフル活用する3分間発想法（楽しみながらアイデアが面白いほどわいてくるワクワク発想法）」山口善民著，産業能率大学出版部，1997. 4（注）第4章（1）VEチームで革新的アイデアを出す，P152-157
- 043 「はやわかり品質機能展開表45例」伊豫部将三著，日刊工業新聞社，1997. 5
- 044 「新・ブレイクスルー思考（ニューコンセプトを創造する7つの原則）」ジェラルド・ナドラー&日比野省三共著，渡辺不二雄監訳，ダイヤモンド社，1997. 6（原著）Breakthrough Thinking(Revised 2nd Edition), Gerald Nadler & Shozo Hibino, Prima Communications Inc., 1994
- 045 早稲田大学システム科学研究所叢書「システム思考とシステム技術」五百井清右衛門ほか共著，白桃書房，1997. 6（注）第3編 ワークデザインによるシステム設計法，P107-20
- 046 「QFDガイドブック（品質機能展開の原理とその応用）」小野道照・永井一志共著，日本規格協会，1997. 7
- 047 超発明術TRIZシリーズ2「やさしい事例に見る活用例＜導入編＞」ゲンリック・アルトシューラー著，三菱総合研究所IMプロジェクト推進室訳，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，1997. 10（参考）2版1999. 9あり
- 048 「アイデア発想の基本 [集大成]（仕事に役立つノウハウ集）」さとう秀徳著，日本能率協会マネジメントセンタ，1997. 10
- 049 [日経文庫 402](#)「発想法入門 [第2版]」星野匡著，日本経済新聞社，1997. 11（参考）第3版2005. 10あり
- 050 超発明術TRIZシリーズ1「原理と概念に見る全体像＜入門編＞」ゲンリック・アルトシューラー著，遠藤敬一・高田孝夫共訳，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，1997. 11（参考）2版1999. 12あり
- 051 実際の設計選書「TRIZ入門（思考の法則性を使ったモノづくりの考え方）」実際の設計研究会編著，畑村洋太郎ほか共著，日刊工業新聞社，1997. 12
- 052 「『ものづくり』経営革新（顧客価値創造プロセスの構築）」下村博史・坂瓜裕共著，生産性出版，1998. 2
- 053 「実践的QFDの活用（新しい価値の創造）」赤尾洋二ほか監修，新藤久和編，日科技連出版社，1998. 6
- 054 実際の設計選書「創造的技術者のための研究企画（立ち上げから成果確認まで）」実際の設計研究会監修，内崎巖・佐藤知正共著，日刊工業新聞社，1998. 11
- 055 超発明術TRIZシリーズ3「図解40の発明原理＜テクニク編＞」ゲンリック・アルトシューラー著，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，1999. 1
- 056 「図解TRIZ（革新的技術開発の技法）」山田郁夫監修，三菱総合研究所・知識創造研究部編著，日本実業出版社，1999. 7
- 057 超発明術TRIZシリーズ2「やさしい事例に見る活用例＜導入編＞ [2版]」ゲンリック・アルトシューラー著，三菱総合研究所知識創造研究部訳，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，1999. 9
- 058 実際の設計選書「設計のナレッジマネジメント（創造設計原理とTRIZ）」中尾政之・畑村洋太郎・服部和隆共著，日刊工業新聞社，1999. 12
- 059 超発明術TRIZシリーズ1「原理と概念に見る全体像＜入門編＞ [2版]」ゲンリック・アルトシューラー著，遠藤敬一・高田孝夫共訳，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，1999. 12
- 060 「『超』発想法」野口悠紀雄著，講談社，2000. 3（参考）この改題文庫本版2019. 10あり
- 061 超発明術TRIZシリーズ4「TRIZを使った問題解決＜演習編＞」ブラディス・コッセ著，産能大

- TRIZ企画室監訳，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，2000. 3
- 062 超発明術TRIZシリーズ6「クラシカルTRIZの技法<理論編>」Ideation Internation 著，産能大TRIZ企画室監訳・解説，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，2000. 9
- 063 超発明術TRIZシリーズ5「創造的問題解決の技法<思想編>」ユーリ・サラマトフ著，三菱総合研究所知識創造研究チーム訳，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，2000. 11
- 064 「知的生産考える技術 私の方法」軽部征夫著，三笠書房，2001. 4（参考）この改題文庫本版2014. 2あり
- 065W 「VEとTRIZ（革新的なテクノロジーマネジメント手法入門）」澤口学著，同友館，2002. 3
- 066 「魔法のラーメン発明物語（私の履歴書）」安藤百福著，日本経済新聞社，2002. 3（参考）文庫本版2008. 8あり
- 067 講談社+α文庫「知的複眼思考法（誰でも持っている創造力のスイッチ）」荻谷剛彦著，講談社，2002. 5※電子版あり（参考）「知的複眼思考法」1996. 9の文庫本版
- 068 「発想する会社！（世界最高のデザイン・ファームIDEOに学ぶイノベーションの技法）」トム・ケリーほか共著，鈴木主税・秀岡尚子共訳，早川書房，2002. 7（注）第4章 究極のブレインストーミング，P65-79（原著）The Art of Innovation: Lessons in Creativity from IDEO America's Leading Design Firm, Tom Kelley & Jonathan Littman, International Creative Management Inc., 2001
- 069 「新編 創造力事典（日本人の創造力を開発する）」高橋誠編著，日科技連出版社，2002. 12 [創造技法：主要 88 技法]
- 070 「TRIZの理論とその展開（システマティック・イノベーション）」産業能率大学CPM・TRIZ研究会監修，産業能率大学出版部，2003. 4
- 071 「知識創造の方法論（ナレッジワーカーの作法）」野中郁次郎・紺野登共著，東洋経済新報社，2003. 4※電子版あり
- 072 「創造学のすすめ」畑村洋太郎著，講談社，2003. 12
- 073 「技術者のための問題解決手法 TRIZ」井坂義治著，養賢堂，2004. 2
- 074 「イノベーションの本質」野中郁次郎・勝見明共著，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，2004. 5（参考）類似題名2010. 10あり
- 075 「顧客価値創造ハンドブック（製造業からサービス業・農業まで感動を創造するシステム）」神田範明編著，顧客価値創造ハンドブック編集委員会編，日科技連出版社，2004. 6
- 076 丸善ライブラリー365「ブレイクスルー思考のすすめ」日比野創・日比野省三共著，丸善出版，2004. 8
- 077 「超思考法『パパ・ママ』創造理論（『異種結婚』で大ヒット商品をつくる）」日比野省三著，講談社，2004. 9
- 078 「リチウムイオン電池物語（日本の技術が世界でブレイク）」吉野彰著，シーエムシー出版，2004. 9※電子版あり [旭化成・吉野彰=2019年ノーベル化学賞受賞]
- 079 「新技術・新商品開発の極意（革新的発明に学ぶ創造のヒント）」飯田清人著，工業調査会，2004. 10
- 080 「アイデアが面白いほど出てくる本（これだけは身につけたい17の手法）」高橋誠著，中経出版，2005. 1
- 081 「図解でわかる 等価変換理論（技術開発に役立つ70のポイント）」等価変換創造学会編，日刊工業新聞社，2005. 10
- 082 日経文庫1077「発想法入門 [第3版]」星野匡著，日本経済新聞社，2005. 10（注）VI 4 プレインライティング，P165-170
- 083 「QFD・TRIZ・タグチメソッドによる 開発・設計の効率化（エクセル例題で活用のノウハウが修得できる）」今野勤ほか共著，日科技連出版社，2005. 11
- 084 「独創の条件（画期的商品はいかに生まれたか）」石井正道著，NTT出版，2005. 11※電子版あり
- 085 「ハイ・コンセプト（新しいことを考え出す人の時代）」ダニエル・H. ピンク著，大前研一訳・解説，三笠書房，2006. 5（原著）The Whole New Mind, Daniel H. Pink, Raphael Sagalyn Inc., 2005

- 086 ものづくり技術アドバンスト「図解 これで使えるTRIZ/USIT（技術者の創造性を開発する画期的手法）」粕谷茂著，日本能率協会マネジメントセンタ，2006. 6 [USIT: Unified Standard Inventive Thinking=結合的構造化発明思考法]
- 087 「『ひらめき』の設計図（創造への扉は、いつ、どこから、どうやって現れるのか）」久米是志著，小学館，2006. 6
- 088 「イノベーションの達人！（発想する会社をつくる10の人材）」トム・ケリー&ジョナサン・リットマン共著，鈴木主税訳，早川書房，2006. 6（原著）The Ten Faces of Innovation: IDEO's Strategies for Beating the Devil's Advocate & Driving Creativity throughout Your Organization, Tom Kelley & Jonathan Littman, International Creative Management Inc., 2005
- 089 「ブレイクスルー（イノベーションの原理と戦略）」マーク・ステフィック&バーバラ・ステフィック共著，鈴木浩監訳，岡美幸・永田宇征共訳，オーム社，2006. 7
- 090 日経ものづくりの本「ものづくりの教科書 革新のための7つの手法」日経ものづくり編，日経BP社発行/日経BP出版センタ発売，2006. 8（注）第6章 TRIZ，P201-251/第6章 QFD，P165-200
- 091 「開発設計のためのTRIZ入門（発明を生む問題解決の思考法）」笠井肇著，日科技連出版社，2006. 10（注）第5章 新機能実現のためのTRIZ，P103-111
- 092 おはなし科学・技術シリーズ「おはなし新商品開発」圓川隆夫ほか共著，日本規格協会，2007. 1
- 093 「デザイン思考の道具箱（イノベーションを生む会社のつくり方）」奥出直人著，早川書房，2007. 2（注）この加筆修正・文庫本版2013. 11あり
- 094 「はじめよう！カンタンTRIZ（頭の片隅にあるアイデアをかたちにする本）」長谷部光雄・小池忠男共著，日刊工業新聞社，2007. 4
- 095 「ブレインライティング（短時間で大量のアイデアを叩き出す『沈黙の発想会議』）」高橋誠著，東洋経済新報社，2007. 11※電子版あり [ブレイン・ライティング: Brain Writing]
- 096 SANNOMANAGEMENTコンセプトシリーズ「バリューイノベーション（顧客価値・事業価値創造の考え方と方法）」産業能率大学総合研究所・バリューイノベーション研究プロジェクト編著，原田雅顕監修，産業能率大学出版部，2007. 12
- 097 「本当に役立つTRIZ（眼からうろこが！12の発明の原理だけでアイデア発想）」TRIZ研究会編，日刊工業新聞社，2008. 5（注）第3章 3. 1 製品の機能・問題が発生しているメカニズムを全員で見える化する，P22-28
- 098 「第3世代のQFD（開発プロセスマネジメントの品質機能展開）」永井一志・大藤正共編著，日科技連出版社，2008. 6
- 099 日経ビジネス人文庫456「魔法のラーメン発明物語（私の履歴書）」安藤百福著，日本経済新聞出版社，2008. 8※電子版あり
- 100 角川onlineテーマC-158「スパークする思考（右脳発想の独創力）」内田和成著，角川書店発行/角川グループパブリッシング発売，2008. 11※電子版あり（参考）この改題改訂版「右脳思考を鍛える」東洋経済新報社2019. 10あり [角川書店⇒KADOKAWA]
- 101 「はじめよう！TRIZで低コスト設計」小池忠男ほか共著，日刊工業新聞社，2008. 12
- 102 「研究開発における創造性」河野豊弘著，白桃書房，2009. 2
- 103 「デザイン・リサーチ・メソッド10（未来のニーズを形にする先端手法）」日経デザイン編，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2009. 6（参考）新装版2015. 3あり
- 104 「デザイン思考の仕事術：ひらめきを計画的に生み出す」棚橋弘季著，日本実業出版社，2009. 7
- 105 「アイデア・スイッチ（次々と発想を生み出す装置）」石井力重著，日本実業出版社，2009. 7
- 106 「発想の視点力」三谷宏治著，日本実業出版社，2009. 8（参考）この改題文庫本版・PHP研究所2015. 11あり
- 107 「第3世代のQFD事例集（品質機能展開と管理・改善手法との融合）」日科技連QFD研究部会編，日科技連出版社，2009. 12
- 108 「商品開発のための品質機能展開（知識変換のためのSEICモデルとQFD）」赤尾洋二編著，日本規格協会，2010. 3 [SEIC: Socialization, Externalization, Combination, Internalization=共同化・表出化・連続化・内面化]
- 109 PHP新書662「マインドアップ（デザイン思考の仕事術）」木全賢・松岡克政共著，PHP研究所，

2010. 4

- 110 [ハヤカワ新書 juice012](#)「デザイン思考が世界を変える（イノベーションを導く新しい考え方）」ティム・ブラウン著、千葉敏生訳、早川書房、2010. 4（参考）[ハヤカワ文庫](#)2014. 5／アップデート版2019. 11あり
- 111 JSQC選書13「QFD（企画段階から質保証を実現する具体的方法）」日本品質管理学会監修、大藤正著、日本規格協会、2010. 5
- 112 「東大式 世界を変えるイノベーションのつくり方」東京大学 i.school 編、早川書房、2010. 5
- 113 「イノベーションの知恵」野中郁次郎・勝見明共著、日経BP社発行／日経BPマーケティング発売、2010. 10（参考）類似題名2004. 5あり
- 114 「特許的思考によるアイデア発想法（世の技術者におくる）」橋和之著、発明協会、2010. 11
[発明協会⇒発明推進機構]
- 115 「ビジネスのためのデザイン思考」紺野登著、東洋経済新報社、2010. 12 ※電子版あり

Ⅲ. 2011（平成23）年以降

- 116 「アナロジー思考（『構造』と『関係性』を見抜く）」細谷功著、東洋経済新報社、2011. 8 ※電子版あり [アナロジー＝類推]
- 117 「価値づくり経営の論理：日本製造業の生きる道」延岡健太郎著、日本経済新聞出版社、2011. 9
- 118 「革新的課題解決法」長田洋編、澤田学ほか共著、日科技連出版社、2011. 11 [TRIZ創造技法の改良]
- 119 「アイデア・バイブル（創造性を解き放つ38の発想法）」マイケル・マハルコ著、加藤昌治ナビゲータ、齊藤勇監訳、小澤奈美恵ほか共訳、ダイヤモンド社、2012. 2 ※電子版あり（参考）「アイデアのおもちゃ箱」1997. 2の改題増補版
- 120 「イノベーション5つの原則（世界最高峰の研究機関SRIが生み出した実践理論）」カーティス・R. カールソン&ウィリアム・W. ウィルモット共著、楠本建監修、電通イノベーションプロジェクト訳、ダイヤモンド社、2012. 2（原著）Innovation, Curtis R. Carlson & William W. Wilmot, Crown Business, 2006
- 121 「イノベーションの理由（資源動員の創造的正当化）」武石彰ほか共著、有斐閣、2012. 3（注）事例篇 [花王・アタックの開発など]、P203-481
- 122 「QFDとTRIZ（選ばれる商品の企画から開発）」井坂義治著、養賢堂、2012. 4
- 123 「デザイン思考と経営戦略」奥出直人著、NTT出版、2012. 5
- 124 「TRIZ発想法（お客様や上司からの無理難題をサクッと解決する）」本田秀行著、秀和システム、2012. 6
- 125 [日経ビジネス人文庫](#)15-1「ひらめきの法則」高橋誠著、日本経済新聞出版社、2012. 6（参考）「発想の瞬間」PHP研究所1996. 8の改題加筆・文庫本版
- 126 「価値創造の思考法」小阪裕司著、東洋経済新報社、2012. 11 ※電子版あり
- 127 「アイデア・イノベーション（創発を生むチーム発想術）」堀公俊・加藤彰共著、日本経済新聞出版社、2012. 11
- 128 「故障・不具合対策の決め手（I-TRIZによる原因分析・リスク管理）」スヴェトラナ・ヴィスネポルスキー著、黒澤慎輔訳、日刊工業新聞社、2013. 2
- 129 「リ・インベンション（概念 [コンセプト] のブレークスルーをどう生み出すか）」三品和広&三品ゼミ共著、東洋経済新報社、2013. 3 [リ・インベンション：Re-Invention]
- 130 「知的生産のための科学的仮説思考」竹内薫著、日本能率協会マネジメントセンタ、2013. 3
- 131 「チームのアイデア力。（アイデアが出るチームになるための5つのステップ）」博報堂ブランドデザイン著、日本能率協会マネジメントセンタ、2013. 4
- 132 「『絵コンテ発想法』寺子屋指南！（紙と筆があればできる驚きの発想法）」大野浩著、日刊工業新聞社、2013. 4
- 133 「デジタル・クリエイティビティ（これからの広告に必要な創造性）」村上知紀著、翔泳社、2013. 8 ※電子版あり
- 134 「イノベーションのアイデアを生み出す7つの法則」スティーブン・ジョンソン著、松浦俊輔訳、日経BP社発行／日経BPマーケティング発売、2013. 8 ※電子版あり

- 135 「高橋宣行の発想フロー（ワークデザインの手順）」高橋宣行著，日本実業出版社，2013. 9
- 136 「ひらめきスイッチ大全 [Switch of Idea]」サンクチュアリ出版，2013. 9 ※電子版あり（参考）文庫本版・日本経済新聞出版社2018. 4あり
- 137 「発明の誘い（日本のイノベーション事例にみる創造の技法）」加藤直規著，大学教育出版，2013. 9 ※電子版あり
- 138 「キラー・クエスチョン [Killer Questions]（常識の壁を超え、イノベーションを生み出す質問のシステム）」フィル・マッキニー著，小坂恵理訳，CCCメディアハウス，2013. 10 ※電子版あり
- 139 [ハヤカワ文庫 NF398](#)「デザイン思考の道宝箱（イノベーションを生む会社のつくり方）」奥出直人著，早川書房，2013. 11 ※電子版あり（参考）「デザイン思考の道宝箱」2007. 2の文庫本版
- 140 [知的生きかた文庫か 56-1](#)「なぜか『いいアイデア』が次々と出てくる人の思考法」軽部征夫著，三笠書房，2014. 2 ※電子版あり（参考）「知的生産考える技術 私の方法」2001. 4の改題文庫本版
- 141 「システム×デザイン思考で世界を変える（慶應SDM「イノベーションのつくり方」）」前野隆司編著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2014. 3 [SDM: System Design Management = システム・デザイン・マネジメント（システム思考×デザイン思考）]
- 142 「デザインする思考力（東大エグゼクティブ・マネジメント）」東大EMP・横山禎徳編，東京大学出版会，2014. 3 [EMP = エグゼクティブ・マネジメント・プログラム]
- 143 「京都大学人気講義 サイエンスの発想法」上杉志成著，祥伝社，2014. 4（参考）この改題文庫本版2017. 9あり
- 144 未来へつなぐデジタルシリーズ 23「アイデア発想法と協同作業支援」宗森純ほか共著，共立出版，2014. 5
- 145 [ハヤカワ文庫 NF407](#)「デザイン思考が世界を変える（イノベーションを導く新しい考え方）」ティム・ブラウン著，千葉敏生訳，早川書房，2014. 5（原著）Change by Design: How Design Thinking Transforms Organizations and Inspires Innovation, Tim Brown, Harper Business, 2009（参考）アップデート版2019. 11あり
- 146 「クリエイティブ・マインドセット（想像力・好奇心・勇気が目覚める驚異の思考法）」トム・ケリー & デイヴィット・ケリー共著，千葉敏生訳，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2014. 5 ※電子版あり（原著）Creative Confidence: Unleashing the Creative Potential within Us All, Tom Kelley & David Kelley, Flecher & Company, 2013
- 147 「トリーズ (TRIZ) の発明原理 40（あらゆる問題解決に使える科学的思考支援ツール）」高木芳徳著，ディスカヴァー・トゥエンティワン，2014. 8 ※電子版あり
- 148 [日経文庫 1928](#)「ビジュアル アイデア発想フレームワーク」堀公俊著，日本経済新聞出版社，2014. 8（注）第IV章 45. バリュー・エンジニアリング，P104-105
- 149 「技術者のイノベーション能力を高める思考テクニック I-TRIZ（天才の思考を移植する科学的方法論）」上村輝之著，日科技連出版社，2014. 10
- 150 「実践 デザイン・シンキング（クリエイティブな思考で、ゼロ発想のイノベーションへ）」日経デザイン編，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2014. 12 ※電子版あり [日経デザイン2014年5月号特集「事例に学ぶデザイン・シンキング」&11月号特集「デザイン・シンキング革命」の企業事例]
- 151 「ものづくりの創造性（持続可能なコンパクト社会の実現に向けて）」野口尚孝・井上勝雄共著，海文堂出版，2014. 12
- 152 「ものづくりのための創造性トレーニング：温故創新」渡邊嘉二郎ほか共著，コロナ社，2015. 2
- 153 「101デザインメソッド（革新的な製品・サービスを生む『アイデアの道宝箱』）」ヴィジェイ・クーマー著，渡部典子訳，英治出版，2015. 2 ※電子版あり
- 154W 「最新 日本式モノづくり工学入門（イノベーション創造型VE/TRIZ）」澤口学著，同友館，2015. 3（注）第4章 TRIZ（革新的問題解決理論）概論，P75-89／第5章 TRIZ手法，P91-127
- 155 「デザイン・リサーチ・メソッド10（未来を描き出す、最強の発想法）[新装版]」日経デザイン編，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2015. 3 ※電子版あり
- 156 [日経文庫 1332](#)「発想法の使い方」加藤昌治著，日本経済新聞出版社，2015. 4
- 157 「デザイン思考の教科書（欧州トップスクールが教えるイノベーションの技術）」アネミック・ファン・ブイエンほか共編，石原薫訳，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2015. 6（原著）

- DELFT DESIGN GUIDE, Annemiek van Boeijen etc., BIS Publishers TU Delft, 2013
- 158 「21世紀のビジネスにデザイン思考が必要な理由」佐宗邦威著, クロスメディア・パブリッシング発行/インプレス発売, 2015. 8 ※電子版あり
- 159 日経ビジネス人文庫い5-1「30の発明からよむ世界史」池内了監修, 造事務所編著, 日本経済新聞出版社, 2015. 9 [コンピュータ・半導体など] (参考)類似題名2018. 4あり
- 160 「超図解『デザイン思考』でゼロから1をつくり出す」中野明著, 学研プラス, 2015. 11 ※電子版あり
- 161 「今どき、発想読本『コラボ』で革新」高橋宣行著, PHP研究所, 2015. 11 ※電子版あり
- 162 PHP文庫み49-2「発想力の全技法(発見する脳、探究する脳のつくり方)」三谷宏治著, PHP研究所, 2015. 11 ※電子版あり (参考)「発想の視点力」日本実業出版社2009. 8の改題文庫本版
- 163 工場管理2015年12月臨時増刊号「トコトンやさしいアイデア発想法21事例」実践マネジメント研究会編, 日刊工業新聞社, 2015. 12
- 164 「ブレイクスルー思考トレーニング(飛び抜けたアイデアを出す人がやっている)」ひもとあやか著, 日比野省三監修, 日本実業出版社, 2016. 2
- 165 祥伝社新書446「デザインの誤解(いま求められている『定番』をつくる仕組み)」水野学ほか共著, 祥伝社, 2016. 2 ※電子版あり
- 166 「メカ屋のための脳科学入門(脳をリバースエンジニアリングする)」高橋宏和著, 日刊工業新聞社, 2016. 3 [機能→構造の順方向を設計とすると、構造→機能はリバースエンジニアリングの考え方] (参考)続編2017. 7あり
- 167 「製品開発の問題解決アイデア出しバイブル(TRIZで開発アイデアを10倍に増やす!)」井坂義治著, 日刊工業新聞社, 2016. 5
- 168 「デザイン思考のつくりかた(実践企業とトップクリエイターに学ぶ成功のポイントと落とし穴)」日経デザイン編, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2016. 5 ※電子版あり
- 169 「偉大な発明に学ぶアイデアのつくり方(思考展開ワークショップ)」黒須誠治監修, 三原康司著, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2016. 6 ※電子版あり
- 170 「超一流のアイデア力」中野明著, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2016. 6 ※電子版あり
- 171 PHPビジネス新書356「メタ思考トレーニング(発想力を飛躍的にアップする34問)」細谷功著, PHP研究所, 2016. 6 ※電子版あり
- 172 日経BPムック「デザインシンキング入門(ビジネスの課題を創造的に解決する)」日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2016. 8 ※電子版あり
- 173 「ゼロから1を生む思考法(東大工学部教授が教える)」中尾政之著, 三笠書房, 2016. 9
- 174 「アイデアソン!(アイデアを実現する最強の方法)」須藤順・原亮共著, 徳間書店, 2016. 9 ※電子版あり [アイデアソン=アイデア+マラソンの造語(ブレインストーミングと類似)]
- 175 「入社10年分の思考スキルが3時間で学べる(ビジネスプロフェッショナルの必須基礎知識)」斎藤広達著, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2016. 9 ※電子版あり
- 176 「ものづくりの発想法(価値の創造のために)」渡邊嘉二郎・城井信正共著, 法政大学出版局, 2016. 10 (注)51-55 等価変換法, P112-121/56-58 TRIZ, P122-133
- 177 CMC books「リチウムイオン電池が未来を拓く(発明者・吉野彰が語る開発秘話)」吉野彰著, シーエムシー出版, 2016. 10
- 178 「デザインスプリント(プロダクトを成功に導く短期集中実践ガイド)」リチャード・バンフィールドほか共著, 安藤幸央ほか監訳, 牧野聡訳, オライリー・ジャパン発行/オーム社発売, 2016. 11 (原著)Design Sprint:A Practical Guidebook of Building Great Digital Products, Richard Banfield& C.Todd Lombardo & Trace Wax, O'Reilly Media Inc., 2015
- 179 「ブレイクスルーへの思考(東大先端研が実践する発想のマネジメント)」東京大学先端科学技術研究センター&神崎亮平共編, 東京大学出版会, 2016. 12
- 180 「創造力を鍛える マインドワンダリング(モヤモヤから価値を生み出す東大流トレーニング)」中尾政之ほか共著, 日刊工業新聞社, 2017. 2 [マインドワンダリング=心理学用語『思考のさまよい』]
- 181 「アイデア大全(創造力とブレイクスルーを生み出す42のツール)」読書猿著, フォレスト出版, 2017. 2 ※電子版あり

- 182 「チームで考える『アイデア会議』（考具 応用編）」加藤昌治著，CCCメディアハウス，2017. 2 ※電子版あり
- 183W グロービスMBAキーワード「図解 基本ビジネス思考法45」グロービス著，嶋田毅執筆，ダイヤモンド社，2017. 2 ※電子版あり（注）4章 NO. 29 デザイン思考，P152-155
- 184 「ブリッジング [Bridging]（創造的チームの仕事術）」広瀬郁著，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2017. 3 ※電子版あり
- 185 「ビジネス価値を最大化する思考法（世の中に役立つヒットアイデアのつくり方）」井上裕一郎著，現代書林，2017. 6
- 186 「続 メカ屋のための脳科学入門（記憶・学習/意識編）」高橋宏和著，日刊工業新聞社，2017. 7
- 187 「賢人の流儀『非凡ブレイクスルー思考』（故ナドラー教授との共著遺稿）」ナドラー&日比野省三共著，三恵社，2017. 8
- 188 JSQC選書28「品質機能展開 [QFD]の基礎と活用（製品開発情報の連鎖とその見える化）」日本品質管理学会監修，永井一志著，日本規格協会，2017. 9
- 189 「東大教養学部『考える力』の教室（固いアタマがアイデア脳に!）」宮澤正憲著，SBクリエイティブ，2017. 9 ※電子版あり
- 190 祥伝社黄金文庫 G28-1「京都大学 アイデアが湧いてくる講義（サイエンスの発想法）」上杉志成著，祥伝社，2017. 9（参考）「京都大学人気講義 サイエンスの発想法」2014. 4の改題文庫本版
- 191 「ひらめきスイッチ（発想力のアイデアBOOK）」相沢康夫著，マイルスタッフ発行/インプレス発売，2017. 9 ※電子版あり
- 192 「まんがでわかる デザイン思考」小田ビンチシナリオ，坂元勲まんが，田村大監修，小学館，2017. 10 ※電子版あり
- 193 「アイデアスケッチ（アイデアをく醸成>するためのワークショップ実践ガイド）」ジェームズ・ギブソン&小林茂ほか共著，ビー・エヌ・エヌ新社，2017. 10 ※電子版あり
- 194 「天才の閃きを科学的に起こす 超、思考法（コロンビア大学ビジネススクール最重要講義）」ウィリアム・ダガン著，児島修訳，ダイヤモンド社，2017. 11 ※電子版あり
- 195 「エンジニアのためのデザイン思考入門」大内孝子編著，東京工業大学エンジニアリングデザインプロジェクト・齊藤滋規ほか共編著，翔泳社，2017. 12 ※電子版あり
- 196 「おとなのための創造力開発ドリル（『まだないもの』を思いつく24のトレーニング）」大岩直人・下浜臨太郎共著，インプレス，2017. 12 ※電子版あり
- 197 「デザイン組織のつくりかた（デザイン思考を駆動させるインハウスチームの構築の運用ガイド）」ピーター・メルホルツ&クリスティン・スキナー共著，安藤貴子訳，長谷川敦士監訳，ビー・エヌ・エヌ新社，2017. 12 ※電子版あり
- 198 「T式ブレインライティングの教科書（企業・地域の未来をつくる実践的アイデア発想法）」立川敬二監修，徳永幸生著，三冬社，2018. 1（注）第II部 発想法とは何か，P147-228 [T式=T型人間（縦に強い専門性を持ち、横に幅広く興味を持っている人）]
- 199 「質的イノベーション時代の思考力（科学技術と社会をつなぐデザインとは）」田浦俊春著，勁草書房，2018. 2
- 200 「アイデア発想法16（どんなとき、どの方法を使うか）」矢野経済研究所・未来企画室著，CCCメディアハウス，2018. 4 ※電子版あり
- 201 日経ビジネス人文庫ち2-1「ひらめきスイッチ大全」知的創造研究会編，日本経済新聞出版社，2018. 4（参考）「ひらめきスイッチ大全」サンクチュアリ出版2013. 9の文庫本版
- 202 日経ビジネス人文庫い5-2「30の発明からよむ日本史」池内了監修，造事務所編著，日本経済新聞出版社，2018. 4 ※電子版あり [青色発光ダイオードなど]（参考）類似題名2015. 9あり
- 203 「ザ・ファースト・ペンギンズ [The First Penguins]（新しい価値を生む方法論）」松波晴人著，平田智彦デザインプロデュース，講談社，2018. 4 ※電子版あり
- 204 「今ない知恵を生み出すしなやかな発想法（ロングヒット商品開発者が教える）」梅澤伸嘉著，同文館出版，2018. 6
- 205 「ITエンジニアのための 体感してわかるデザイン思考（デジタルビジネスの価値を生み出す）」三谷慶一郎ほか共著，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2018. 7 ※電子版あり
- 206 「社会を変えるアイデアの見つけ方」市ヶ谷弘司著，クロスメディア・パブリッシング発行/インプレ

ス発売，2018. 8

207 「アイデアのスイッチ！（誰でも『ひらめき』が生まれる4ステップ思考法）」中沢剛著，ダイヤモンド社，2018. 9 ※電子版あり

208 「0→1の発想を生み出す『問いかけ』の力」野々村健一著，KADOKAWA，2018. 9 ※電子版あり

209 六本木未来大学講義録1「0→1（ゼロトゥワン）に広げる発想の極意」六本木未来大学編，日本経済新聞出版社，2018. 10 ※電子版あり

210 「『アタマのやわらかさ』の原理。（クリエイティブな人たちは実は編集している）」松永光弘著，インプレス，2018. 10 ※電子版あり

211 「デザイン思考の先を行くもの（ハーバード・ビジネススクールが教える最先端の事業創造メソッド）」各務太郎著，クロスメディア・パブリッシング発行／インプレス発売，2018. 11 ※電子版あり

212 「天才のひらめき（世界で最も創造的な人々による13の思考ルール）」ロバート・ルートバーンスタイン&ミシェル・ルートバーンスタイン共著，不破幸雄・萩野茂雄監訳，早稲田大学出版部，2018. 11

213 「日清食品創業者 安藤百福の一日一得（奇想天外の発想はこうして生まれた）[新装版]」石山順也著，ロングセラーズ，2018. 11 ※電子版あり

214 「誰でもなれるアイデアの天才（人生を変える！すごい発想法）」藤由達蔵著，ぱる出版，2018. 12

215 「東大式 失敗の研究（『違和感』からどう創造を生み出すか）」中尾政之著，WAVE出版，2018. 12

216 「右脳思考（ロジカルシンキングの限界を超える観・感・勘のススメ）」内田和成著，東洋経済新報社，2019. 1 ※電子版あり

217 朝日新書702「世界を変えるSTEAM人材（シリコンバレー『デザイン思考』の核心）」ヤング吉原麻里子・木島里江共著，朝日新聞出版，2019. 1 ※電子版あり

218 「進化型QFDによる技術情報の『使える化』（FMEA、DRBFM、品質工学、FTA、TRIZの効率的活用）」岡健樹・奈良岡悟共著，日科技連出版社，2019. 2 [FMEA: Failure Mode & Effect Analysis=故障モード影響解析] [FTA: Fault Tree Analysis=フォルトトリー解析]

219 「デザインブレインマッピング [Design Brain Mapping]」手塚明ほか共著，構想設計コンソーシアム監修，丸善出版，2019. 3

220 「直感と論理をつなぐ思考法（VISION DRIVEN）」佐宗邦威著，ダイヤモンド社，2019. 3 ※電子版あり

221 「CREATIVE SELECTION（Apple 創造を生む力）」ケン・コシエンダ著，二木夢子訳，サンマーク出版，2019. 3 ※電子版あり [米国アップル社のアイデア実現法]

222 「技術者の逆襲！（経営者の期待を超える発想と実践のノウハウ）」藤井隆満著，言視舎，2019. 4 ※電子版あり

223 「世界を変えた60人の偉人たち（新しい時代を拓いたテクノロジー）」東京電機大学編，東京電機大学出版局，2019. 7

224 「ものづくり『超』革命（『プロダクト再発明』で製造業ビッグシフトを勝ち残る）」エリック・シェイファー&デビッド・ソビー共著，河野真一郎監訳，山田美明訳，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2019. 8 ※電子版あり

225 できるビジネス「実践スタンフォード式ビジネス思考（クリエイティブな問題解決）」ジャスパー・ウ著，見崎大悟監修，インプレス，2019. 9 ※電子版あり

226 「イノベーション・スキルセット（世界が求めるBTC型人材とその手引き）」田川欣哉著，大和書房，2019. 9 ※電子版あり [BTC: Business, Technology & Creativity]

227 「デザインシンキング・プレイブック（デジタル時代のビジネス課題を今すぐ解決する）」マイケル・リューリックほか共著，今津美樹訳，翔泳社，2019. 9 ※電子版あり

228 「思考法図鑑（ひらめきを生む問題解決・アイデア発想のアプローチ60）」アンド著，翔泳社，2019. 10 ※電子版あり

229 「アイデア量産の思考法（市場や商品ではなく、人間を見に行こう）」松本健太郎著，大和書房，2019. 10 ※電子版あり

230 PHPビジネス新書407「AI時代の『超』発想法」野口悠紀雄著，PHP研究所，2019. 10 ※

電子版あり [A I : Artificial Intelligence=人工知能]

231 「右脳思考を鍛える（『観・感・勘』を实践！究極のアイデアのつくり方）」内田和成著，東洋経済新報社，2019. 10 ※電子版あり（参考）[角川oneテーマ](#)「スパークする思考」角川書店2008. 11の改題改訂版

232W 「イノベーター『出る杭』の本質思考（G A F Aを超える発想法）」横田宏信著，出る杭の杜発行／サンクチュアリ出版発売，2019. 10 [G A F A : Google, Apple, Facebook, Amazon]

233 「デザイン思考が世界を変える [アップデート版]（イノベーションを導く新しい考え方）」ティム・ブラウン著，千葉敏生訳，早川書房，2019. 11 ※電子版あり

234 「A Iで楽しく発想強化する本（A Iブレストスパークフル活用のための55のコツ）」T I S創造性開発ラボ著，CCCメディアハウス，2019. 11 ※電子版あり [A Iブレストスパーク=発想支援A Iクラウドサービス]

235 「デザイン思考の实践（イノベーションのトリガー、それを阻む3つの『緊張感』）」デビッド・ダン著，菊池一夫ほか共訳，同友館，2019. 11

236 越境する認知科学2「創造性はどこからくるか（潜在処理、外的資源、身体性から考える）」日本認知科学会編，阿部慶賀著，共立出版，2019. 11